

自然観察NOW

野幌森林公園自然情報

2012.8.9 №4

北海道ボランティア・レンジャー協議会

トンボ アラカルト

トンボの飛ぶ姿に、その時々の季節を感じます。トンボの分類や生態の概略をまとめてみました。観察の参考にしてください。

◇トンボの種類

トンボの仲間は世界で5500種くらいいますが、大きく次の三つのグループに分けられます。

1. 均翅亜目

ふつうトンボとかカワトンボといわれる仲間です。4枚の羽根の形がほぼ同じです。全部ではありませんが羽根をたたんで止まる種類です。

2. 不均翅亜目

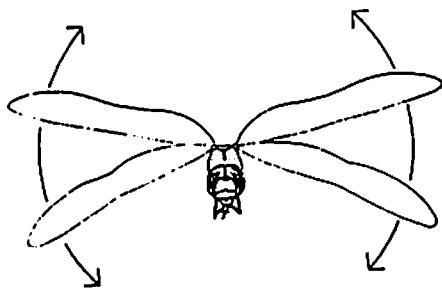
ふつうトンボとかヤンマとかいわれる仲間です。前後の羽根の形が違っていて、特に後羽根のつけねの部分が角張っていて、ほとんどの場合羽根を広げて止まります。

3. ムカシトンボ亜目

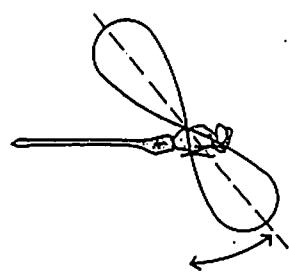
世界にたった2種しかいない珍しい仲間（日本とヒマラヤ）です。このトンボは羽根が前後とも同じ形をしていて均翅亜目に近い形です。今から2億年くらい前の三疊紀の地層からこの仲間が化石で発見されることで有名です。

◇トンボの飛翔

ハイスピードで飛んだり、空中の一点で制止するホバリング、まっすぐ飛んでいる状態から真後ろに急速ターンするなどトンボは昆虫の中でとても器用な飛び方ができます。トンボの羽根は他の昆虫と違って胸の筋肉で直接動かすしくみになっていて、一秒間に20~30回の羽ばたきをします。また、種類によっては時速60~80kmのスピードで飛ぶことができます。



直進するときは
前ばねと後ろばねを、交互に
上下に動かして飛ぶ



1枚のはねを見ると
8の字を描いている。
これで、静止することも、
旋回することもできる

◇アキアカネ

日本の各地に普通に見られ俗に赤トンボとよばれます。6月に羽化した時はまだ赤くなっていますが、山や高地へ移動し夏を過ごします。秋になると平地に下りてきて、成熟した特に雄は体が赤くなります。肉食性のアキアカネは一日に自分の体重の1割にあたる量の小動物を餌にします。

この時期の観察情報

○閉鎖花

この時期、スミレの仲間を観察すると、春に咲いた花が結実したなごりの3つに割れた果皮が残っています。さらによく観察すると3~4mmほどの心形の実のようなものがついていることに気付きます。これはつぼみのままで花は開かず自家受粉するもので「閉鎖花」といいます。一般に花が開く状態の花を「開放花」といいます。

閉鎖花は自家受粉で結実しますので、昆虫などの助けを必要としないので、春以外の季節でも結実できます。閉鎖花には、スミレ、カタバミ、センボンヤリ、フタリシズカ、ツリフネソウ、ミゾソバ（地中に枝を伸ばし先端に閉鎖花をつける）などがあります。

○装飾花

ツルアジサイとノリウツギの花が咲いています。ツルアジサイはツル性木本（藤本）、ノリウツギは落葉低木です。共にユキノシタ科で、「装飾花」をつけます。これは中性花とも無性花ともよばれていますが、結実しない無駄花です。本当の花は中央部にある細かなツブのように見えるものです。装飾花は受粉のため昆虫をおびき寄せる役割をもつとも言われています。

○クスサン

7月の下旬ごろ、公園内でたくさんのクスサンの幼虫が出現しました。クスサンはヤママユガ科のガの一一種です。サナギになる頃になると幼虫は体長80mmほどの大きさになり黄緑色の体に白色の長い毛を生やしているため「シラガタロウ」とも呼ばれます。

サナギになるとき棒円形の固い網目状の繭をつくるのでこの繭を「スカシダワラ」とも呼ばれます。サナギは9月~10月にかけて羽化します。成虫は羽根を広げると100mm以上の大きな蛾になります。



マダニに注意

森の中の木の下や、草の中、ササの中などを歩くと、マダニが服や皮膚に付着していることがあります。マダニはマダニ科に属するダニの総称で、ヤマトダニ、シュルツェマダニなど幾つかの種がいます。北海道には平地から山地までシュルツェマダニが分布しています。

マダニは嗅覚が発達していて、哺乳類から発せられる酪酸の匂いに反応して、木の上、草の上などから動物の上に飛び下り吸血行為を行います。そのため吸血行為によって体が大きく膨らみます。一度、口器を差し込んだマダニは吸血が終わるまで1~2週間程度は体から離れません。無理してマダニを引き抜こうとすると体液の逆流を招いたり体内にマダニの頭部が残ってしまう可能性もあります。付着後であれば、ひっぱって除去できますが、時間が経過している時は病院で切開除去するのが安全です。

マダニに吸血されると、場合によってはライム病という感染症を引き起こすことがあるといわれていますので注意が肝要です。

野山での活動を終えた時、首筋、耳朶、手首、靴下や足首など体にダニが付着していないか確認しましょう。また、衣服の着替えなどの時も付着していないか確認しましょう。

(シュルツェマダニ 体長 雄 3.2mm 女 2.5mm)

